

「柿P作戦(柿もぎプロジェクト)」

～柿がつなぐ地域支えあいのご縁～

柿P作戦のはじまりは、柿が手に入らず困っている高齢者施設と柿もぎに困っている高齢者をつなぐことでお互いの困り事を解決できるのではないかと、考えたところからです。全国ニュースでは熊による被害も報道されており、市内の高齢者宅でも不安に夜を過ごされているのではないかと頭をよぎりました。実施2年目となる令和7年度は7軒のお宅と施設がつながりました。高齢者のお宅からは、「自分ではとてもできないこと」「こどもたちは遠方なので頼めない」といった声があり、「毎日気になっていたので心配が解消された」「自分には不要な柿でも使ってもらえるなら柿も嬉しいだろう」と喜びの声をお聞きしています。柿を頂いた施設ではその後レクリエーションで干し柿や柿ジャムを作り、紐を通した柿を依頼者宅へ届けた施設もあったようです。困りの事だった「柿」が地域支えあいの縁をつなげてくれます。

